

令和2年(2020年)6月10日

小・中学校の保護者の皆様

近江八幡市教育長 日 岡 昇

「新しい生活様式」を踏まえた御家庭での取組について（協力のお願い）

平素は、本市の教育行政及び学校の教育活動に、ご理解とご協力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。また、学校再開にかかわりまして、感染症対策にご協力を賜り、重ねてお礼申し上げます。

さて、文部科学省が、日本PTA全国協議会に、裏面の『新型コロナウイルス感染症対策～「新しい生活様式」を踏まえた家庭での取組～』等の啓発文書にて、安心・安全な学校生活を送るための協力を依頼しました。

つきましては、学校内において感染拡大のリスクを低減するためには、学校と家庭の連携が必要です。各ご家庭においても「新しい生活様式」を踏まえた行動をお願いしたいと存じます。

なお、安心・安全な学校生活のために、特に下記のことについて、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

記

1. 毎朝の自宅での検温と風邪症状の有無について

- ・発熱や風邪症状（軽い症状も含む）等がある場合は、必ず自宅で休養させてください。
- ・今後、感染がまん延する状況になった場合、同居のご家族にも発熱や風邪症状が見られるときには、登校を控えていただくことになります。そのときには再度文書にてご依頼します。

2. 登校後、学校で体調が悪くなった場合の対応について

- ・いろいろとご事情があるかとは思いますが、すぐに連絡が取れるようにしていただくとともに、速やかにお迎えをお願いします。

3. 熱中症予防について

- ・お茶など水分補給用の飲料水を多めに持たせてください。
- ・基本的にマスクを着用しますが、体育の授業以外にも、登下校中などで、気温や湿度が高く、気分が悪い時や息苦しい時はマスクを外すように学校でも指導しますので、ご家庭でもお話しください。
 - * 小学校の集団での登下校においては、学校と連携して、「日傘等をさして距離を保った上でマスクを外して登校する」、「途中で休憩を入れる」等状況に応じて工夫くださるようお願いします。

4. 基本的な生活習慣について

- ・免疫力を高めるために、十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事が大切ですのでご協力ください。

保護者の皆様へ

新型コロナウイルス感染症対策

～「新しい生活様式」を踏まえた家庭での取組～

新型コロナウイルス感染症から子供たちを守り、お子様が安心・安全な学校生活を送ることが出来るよう、ご家庭においても「新しい生活様式」を踏まえた取組にご協力をお願いします。

1 毎日の健康観察

- ・毎日、登校前にお子様の健康観察（発熱や風邪症状の有無の確認）を必ず行う。
- ・発熱等の症状がある場合は、自宅で休養させる。
- ・感染がまん延している地域は、学校からの依頼に基づき、同居のご家族に発熱等の風邪症状がみられる場合には、登校を控える。

2 手洗いの励行

- ・家に帰ったらまず手や顔を洗う。
- ・手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う。
（手指消毒薬の使用も可）



3 咳エチケットの徹底

- ・咳、くしゃみをする際、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえる。



4 3密の回避（密閉、密集、密接）

人と集まる時や外出する際は、次のことに気を付けてください。

○「密閉」の回避

・こまめな換気

気候上可能な限り常時行い、困難な場合はこまめに（30分に1回以上、数分程度、窓を全開する）、2方向の窓を同時に開けて行う。

○「密集」の回避

・身体的距離の確保

飛沫感染を防ぐため、できるだけ人と人との距離を確保すること。

○「密接」の回避

・マスクの着用

外出する時は、できるだけマスクを着用する。ただし、気温や湿度が高く、気分が悪い場合や、熱中症になりそうな場合には、マスクを外す。

室内でも家族以外の人と交流する際はマスクを着用する。



5 抵抗力を高める

免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心がける。



★ 学校生活の中でいかに感染防止を徹底しても、仲の良い友人同士の家庭間の行き来や家族ぐるみの交流を通じて感染が拡大してしまうと、学校全体の教育活動が出来なくなってしまうことがあります。特に会食の際には、対面を避けるなど、「新しい生活様式」を参考にして工夫していただき、感染が広がらないようにご配慮をお願いします。